


平成 29 年度退職教員の紹介

部 局 名	大学院理学系研究科・理学部	
氏 名	駒宮 幸男	
職 名	教授	
本学在職期間	昭和 54 年 7 月～昭和 57 年 1 月 平成 2 年 11 月～平成 30 年 3 月	
所 属	物理学専攻 素粒子物理学講座	
専 門 分 野	素粒子物理学実験	
略 歴	<p>昭和 51 年 3 月 本学理学部卒業</p> <p>昭和 53 年 3 月 本学大学院理学系研究科修士課程修了</p> <p>昭和 54 年 7 月 本学大学院理学系研究科博士課程退学</p> <p>昭和 54 年 7 月 本学理学部附属素粒子物理学国際協力施設助手</p> <p>昭和 57 年 1 月 理学博士（東京大学）</p> <p>昭和 57 年 2 月 ハイデルベルグ大学物理学研究所研究員</p> <p>昭和 61 年 7 月 スタンフォード大学スタンフォード線型加速器センター研究職員</p> <p>平成 2 年 11 月 本学理学部附属素粒子物理国際センター助教授</p> <p>平成 6 年 6 月 本学素粒子物理国際研究センター助教授</p> <p>平成 7 年 4 月 本学素粒子物理国際研究センター教授</p> <p>平成 11 年 8 月 本学大学院理学系研究科教授</p> <p>平成 12 年 4 月 本学素粒子物理国際研究センター長（併任）</p> <p>平成 29 年 4 月 本学素粒子物理国際研究センター教授（兼務）</p>	
研 究 内 容 論文等	<p>Mark II Collaboration: S. Komamiya et al., “Determination of a_s from Differential Jet Multiplicity Distribution at SLC and PEP”, <i>Phys. Rev. Lett.</i> 64 (1990): 987</p> <p>OPAL Collaboration: K. Akerstaff, S. Komamiya et al., “Search for Chargino and Neutralino Production at $\sqrt{s} = 170 \text{ GeV}$-172 GeV at LEP”, <i>Eur. Phys. J. C</i> 2 (1998): 213</p>	